

日本の宝

# 浮世絵名品展

斎藤文夫コレクションより



葛飾北斎 富嶽三十六景 凱風快晴 (部分)

2018.9.23 日 - 10.20 土

■開館時間 10:30-17:30(最終入館 17:00) ■休館日 9/25-28,30,10/7,8,14 ■入館料 無料  
※9/23,24(日・月)は学園祭開催のため、9:30-16:30開館(最終入館16:00)になります。

■桐蔭学園アカデミウム ソフォスホール

主催 / 学校法人桐蔭学園 企画協力 / 公益社団法人 川崎・砂子の里資料館  
神奈川県横浜市青葉区鉄町 1614  
TEL.045-975-2100 <http://toin.ac.jp/ma/>

TOIN GAKUEN ACADEMIUM



## 「日本の宝 浮世絵名品展」

～齋藤文夫コレクションより～開催に寄せて

桐蔭学園理事長 平岩 敬一

このたび、世界に誇る芸術として名高い浮世絵の名作を、一堂に介した展覧会を開催することになりました。

日本史、古典、美術、図工など教科書や授業でも取り上げられることの多い浮世絵ですが、生徒、学生にとっては、なかなか実物を観る機会が少なかったのではないのでしょうか。

浮世絵といえば歌川広重の「東海道五拾三次之内」や、葛飾北斎の「富嶽三十六景」がよく知られていますが、浮世絵全体としては、役者絵、美人絵、名所絵が三つの大きな分野を占め、それ以外に武者絵、花鳥画、風刺絵、戯画、こせも絵など多岐に渡るテーマが描かれています。江戸時代の「今」を描いた浮世絵は大衆芸術として華ひらき、国内はもとより海外にも渡り、ゴッホやモネをはじめとした印象派の画家たちや、作曲家ドビュッシーの作品にも影響を与えています。

浮世絵の制作は出版社にあたる版元の指示のもと、原画を描く絵師（えし）、原画をもとに版木を彫る彫師（ほりし）、版木から摺る摺師（すりし）の分業体制で進められ、卓越した技術を随所に

見ることが出来ます。この職人の技術が江戸、明治、大正、昭和、平成の時代を経て、現代日本の高い技術力の基本をなしたといえます。

高い芸術性と優れた技術力で制作された浮世絵は、時代、国を超えて今もなお、見る者を魅了し続けており、江戸の風俗や暮らし、日本の豊かな芸術を語るうえで欠かすことの出来ない至宝といえ、一度は見て頂きたい名品です。

本展は浮世絵収集家である齋藤文夫氏が長年にわたり心血を注いで収集した、写楽、北斎、広重をはじめとした浮世絵の名品コレクションから構成しています。その点数は4千点を超える日本でも屈指のもので、日本国内の研究者はもとより海外からも注目されています。浮世絵文化を普及するため、自ら美術館を設立。「川崎・砂子の里資料館」館長として、長らく展示活動にも力を注がれて来られました。

開催にあたり、川崎・砂子の里資料館館長の齋藤文夫氏をはじめ、ご指導、ご協力賜りました関係各位に心より御礼申し上げます。

## 「本物を見る教育に共感して」

公益社団法人 川崎・砂子の里資料館

館長 齋藤 文夫

(元参議院議員)

今回桐蔭学園の皆様は「日本の宝」ともいべき江戸浮世絵を、見て頂く機会をお作りくださった、桐蔭学園理事長 平岩敬一先生はじめご関係皆様へ、厚く御礼申し上げます。

浮世絵は、江戸時代の繁栄と安定の中から生まれた、江戸庶民の大衆芸術です。版元を中心に、絵師、彫師、摺師の江戸三職人の技の凝縮した、集大成の作品が浮世絵であります。

この江戸職人の高度な技が、明治の文明開化新時代を迎え、日本の殖産興業の担い手になったことは言うまでもありません。

浮世絵は1枚16文、今でいうかけそば1杯の値段ですが、江戸っ子にとっては、宣伝ポスターやプロマイドなどの文化の媒体であり、当時の風俗文化を今に伝える資料としても、価値あるものであります。

この多色摺りの錦絵がヨーロッパに渡り、黒か赤の印刷しか出来なかった当時の先進国を驚かせ、特に印象派の画家達（ドガ・ロートレック・ゴッホ・モネなど）に大きなインパクトを与え、ジャポニスムを生み出しました。

葛飾北斎がライフ誌の「この1000年で最も重要な功績を残した世界の人物100人」の1人に、日本人ただ1人選ばれたこと。また東洲斎写楽が世界の肖像画家5人の内の1人に選ばれたこと、この様に浮世絵師が選定されたことは、すばらしい事であります。

現在、欧米はもとより世界の人達から、高く評価されている「浮世絵」を、草創期から錦絵の誕生、黄金期から幕末の衰退期に至る歴史的過程を、日本の明日を担い世界に雄飛される諸君に、ぜひご覧いただきたく、ここにご案内いたします。



## TOIN GAKUEN ACADEMIUM 【桐蔭学園アカデミアム 交通のご案内】

※駐車場はございませんので、公共交通機関等をご利用ください。



【バスご利用の場合】各駅より約15分

- ・東急田園都市線 青葉台駅より「桐蔭学園前」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園前」下車
- ・東急田園都市線 市が尾駅より「桐蔭学園前」行、終点。または「青葉台駅」行、「桐蔭学園前」下車。または「柿生駅北口」行、「桐蔭学園入口」下車
- ・小田急線 柿生駅より「桐蔭学園」行、終点。または「市が尾駅」行、「桐蔭学園入口」下車

【タクシーご利用の場合】

東急田園都市線 青葉台駅、または小田急線 柿生駅からが便利です。行き先は「桐蔭学園 鉄(くろがね) 神社前」とお伝えください。